



かつなりくん

# かりや

あなたとともに



つなげよう未来の刈谷へ

# 市議会

# だより

〈第162号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

## 令和2年度決算を認定

### 元気、笑顔、希望のまちを目指し、 各種事業を推進（関連3ページ）



主な記事	ページ
令和2年度決算	2～3
議決した議案	4～5
委員会の動き	6～8
一般質問	6～8

### 花と笑顔あふれる公園 フローラルガーデンよさみ 指定管理者を決定

## 9月定例会のあらまし

この定例会は9月1日に招集され、会期24日間で、9月24日に閉会しました。今回は議案など29件が提出されました。

主な議案は、令和2年度決算の認定についてなどです。

#### ◆9月1日～3日 本会議

（議案の大綱説明、一般質問）  
市長から提出された議案の大綱についての説明を受けた後、一般質問に入りました。

一般質問は16名の議員が37項目について行いました。

#### ◆3日 本会議

（議案説明・審議、委員会付託）  
令和2年度刈谷市一般会計継続費の精算についてなどの報告を受けたほか、公平委員会委員の選任についてなどに同意しました。

その後、刈谷市個人情報保護条例の一部改正についてなど9議案の説明を受け、関係する委員会でも審査することとなりました。

次に、令和2年度決算関係9議案と令和3年度補正予算関係3議案の説明を受け、それぞれ特別委員会を設置して審査することとなりました。

#### ◆3日 決算審査特別委員会、予算審査特別委員会

決算議案及び補正予算議案の審査のため各分科会を設置して審査することとなりました。

#### ◆7日～10日 委員会、分科会

議案や陳情を審査し、委員会での採決を行いました。

#### ◆22日 決算審査特別委員会、予算審査特別委員会

決算議案及び補正予算議案の採決を行いました。

#### ◆24日 本会議（採決）

各委員長から委員会での審査の経過と結果が報告されました。一部の議案に反対意見がありましたが、採決の結果、いずれも原案のとおり認定及び可決しました。

次に、意見書2件を審議し、可決しました。（意見書の全文は5ページ）

9月定例会を通じての傍聴者は延べ31人でした。

#### \*11月臨時会の開催予定\*

11月25日（木）本会議

#### \*12月定例会の開催予定\*

- 11月19日（金）議会運営委員会（運営を協議）
- 12月1日（水）本会議（開会、一般質問など）
- 2日（木）本会議（一般質問など）
- 3日（金）本会議（一般質問、議案説明など）  
予算審査特別委員会
- 7日（火）企画総務委員会
- 8日（水）福祉産業委員会
- 9日（木）建設委員会
- 10日（金）市民文教委員会
- 16日（木）予算審査特別委員会  
議会運営委員会（運営を協議）
- 17日（金）本会議（委員長報告、採決など）

各会議は10時から17時まで（進行状況などにより、変更する場合があります）。傍聴の際は、当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付

委員会：市役所9階、議会事務局受付

○託児を希望される方へ（生後6か月以上の未就学児、先着順）

臨時保育室「カンガルールーム」を御利用いただけます。

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○手話通訳・要約筆記を希望される方へ

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○一般質問KATCH放送（地上デジタル11チャンネル）

12月6日（月）、10日（金）、15日（水）でいずれも18時から。

詳しくはチャンネルガイドを御覧ください。





# 議案審議

(要約)掲載してきます

## 決算議案

### 令和2年度決算を認定 一般会計で歳入が歳出を84億円上回る

本会議での説明後、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

さらに、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の4分科会を設置しました。分科会では代表監査委員の出席のもと、審査を行いました。

22日の決算審査特別委員会では、分科会での審査結果を踏まえ、採決を行いました。

一般会計、国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計について、マイナンバー制度、国民健康保険制度及び後期高齢者医療制度などに反対の立場であることから反対との意見がありました。採決しました結果、賛成多数により、いずれも原案のとおり認定することに決定しました。そのほかの決算議案については、反対意見はなく原案のとおり認定及び可決しました。



代表監査委員による意見陳述

## 主な質疑項目

### ■刈谷の魅力発信事業

**問** 定住促進冊子「my KARIYA」をどのような場所でPRしたか。

**答** 「my KARIYA」は、子育て世代の定住促進を目的としていることから、本市及び近隣市町の不動産会社や住宅展示場をはじめ、子育て関連施設、親子で出かけるスポット、お子さんの健診時やイベント会場などで広く配布している。

**問** 刈谷の魅力発信するためのそのほかの取組は。

**答** コロナの影響により制限を受けたが、シティーセールスの調査研究、ハウジングセンター及び大高緑地公園でのイベントにおいて市のPRを行った。



my KARIYA  
子育て世代に向けて刈谷の魅力を発信

### ■生活困窮者自立支援事業

**問** 令和2年度は令和元年度と比較して、新規相談件数が約4倍の増え方であるがどのような相談があったのか。

**答** 相談件数が増えた主な理由としては、新型コロナウイルス

### ■土地利用計画検討事業

**問** どのくらいの人が特定生産緑地指定の意向を示しているのか、また現地調査の内容はどのようなか。

**答** 特定生産緑地に指定する意向を示している方は、所有者357名のうち、約8割に当たる290名である。また、現地調査については、農業委員会と連携を図り、指定意向があった全ての土地を生産緑地として、適切に管理・保全されているかを確認している。

**問** 特定生産緑地を指定することにより、どのような効果があるのか。

**答** 所有者の意向に基づき指定することで、引き続き今までの生産緑地を10年間延長できる制度である。これにより、所有者が指定を受けた農地を適切に管理・保全することで、良好な都市環境が確保され、また、今までどおり、税制の優遇措置を受けられる。

### ■わが家の地震対策事業

**問** 令和元年度と令和2年度を比較して、決算額が減り残額が増えている主な原因は何か。

**答** 本事業の推進には、市民への啓発活動が欠かせないことから、平成20年から毎年、地域の方々と協働でローラー作戦を行ってきたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定していた元刈谷地区でのローラー作戦ができなかった。

また、わんさか祭りなどのイベントの中止により、その他の啓発活動ができなかったことが、大きな原因と考えられる。

**問** 木造住宅無料耐震診断の結果、耐震性があると診断された木造住宅は何件あったか。

**答** 耐震診断を行った令和2年度の104件及び令和元年度の161件のうち、耐震性があると診断された木造住宅はゼロ件であった。



地震発生による大きな被害を防ぐため  
日頃からわが家の地震対策を

### ■市民ボランティア活動支援事業

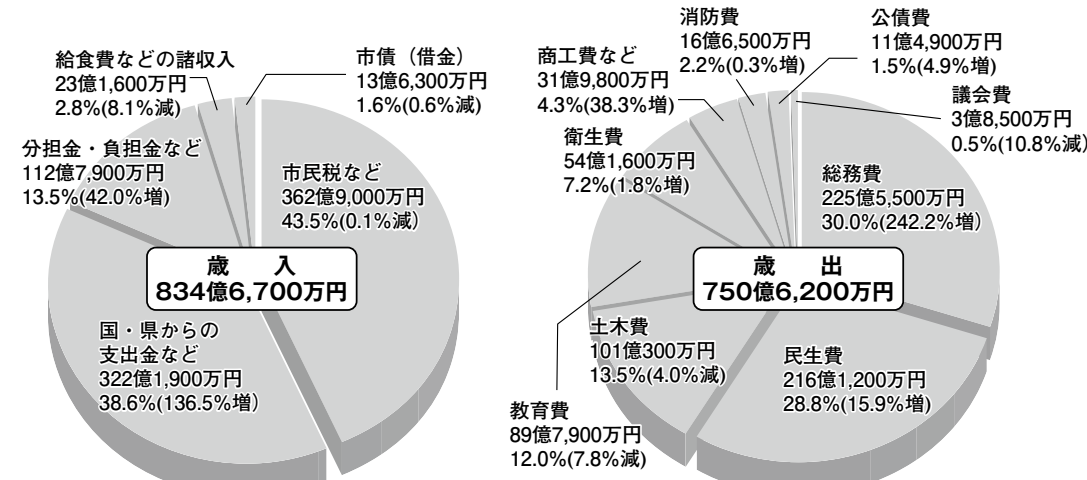
**問** 刈谷市民ボランティア活動センターの主な業務内容は。

**答** 市民や団体が行うボランティア活動等を支援するための拠点施設としてボランティア活動に関する情報の収集・提供、相談・連絡調整、人材育成・交流、意識啓発等の業務と、施設の運営、維持管理に関する業務である。

**問** 相談件数が、1,516件とあるが、どのような内容か。

**答** 団体等の活動や運営に関する相談や、社会貢献活動などボランティア活動を行いたい人や団体等からの相談、また、地域活動や団体運営に力を貸してほしいなどの相談がある。

## 一般会計の内訳 (前決算年度対比)



〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金

〈分担金・負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

〈商工費などの内訳〉商工費、農林水産業費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

(注) それぞれの数字は四捨五入してそろえたため、総額や割合は一致していません。

## 各会計別の決算額

会計名	歳入 (前決算年度対比)	歳出 (前決算年度対比)	形式収支 (歳入歳出差引額)
一般会計	834億6,700万円 (+35.1%)	750億6,200万円 (+33.3%)	84億500万円
特別会計	239億200万円 (▲1.0%)	214億4,100万円 (+1.4%)	24億6,100万円
刈谷小垣江駅東部 土地区画整理事業	11億9,500万円 (▲6.1%)	2億6,500万円 (+209.2%)	9億3,000万円
刈谷野田北部 土地区画整理事業	1億8,700万円 (▲11.9%)	2,400万円 (▲3.6%)	1億6,300万円
国民健康保険	115億4,100万円 (▲6.2%)	106億2,100万円 (▲5.0%)	9億2,000万円
後期高齢者医療	19億5,100万円 (+11.7%)	19億4,700万円 (+11.6%)	400万円
介護保険	90億2,800万円 (+4.9%)	85億8,400万円 (+5.9%)	4億4,400万円

会計名	区分	収入 (前決算年度対比)	支出 (前決算年度対比)
水道事業	収益的	29億100万円 (+0.0%)	28億2,800万円 (+7.9%)
	資本的	4億6,500万円 (+4.7%)	9億1,300万円 (▲9.5%)
下水道事業	収益的	35億1,400万円 (▲0.3%)	34億7,700万円 (▲0.3%)
	資本的	10億5,800万円 (▲24.3%)	18億1,200万円 (▲16.7%)



### 全小中学校及び特別支援学校のICT環境を整備 (ICT教育事業)

児童生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図るため、全小中学校及び特別支援学校のICT環境を整備しました。

- ◆児童生徒に1人1台の学習用端末を整備
- ◆各教室の校内無線LAN環境を整備
- ◆特別支援学校の児童生徒が端末を使用するために必要な入出力支援装置を整備



### プレミアム商品券の販売及び換金に必要な経費を補助 (プレミアム商品券補助事業)



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上が減少した市内事業者への支援として、地域における消費の拡大を図るため、市内の店舗で使用できる30%のプレミアムを付けた「プレミアム商品券」の販売及び換金に必要な経費を補助しました。

### まちなか居住の促進及び活気とにぎわいの創出

(刈谷駅北地区整備事業)



まちなか居住の促進及び活気とにぎわいの創出を図るため、再開発事業者を支援することにより、住宅、商業施設等から構成される複合施設が整備されました。

### 市役所第2駐車場を立体駐車場として整備 (市役所第2駐車場整備事業)



駐車場不足の解消を図るため、市役所と市民交流センターの共用駐車場である市役所第2駐車場を立体駐車場として整備しました。

【駐車台数】316台

## 市制施行70周年記念事業

### 日本女性会議2020あいち刈谷を開催 (日本女性会議開催事業)



日本女性会議2020あいち刈谷(愛称:ミライク会議)を大会史上初となるオンラインで開催しました。性別、年齢、国籍、働き方、障害の有無など、様々な立場にいる人が、それぞれ「かけがえのない存在」として尊重される社会の実現を目指す「みんなの会議」として開催しました。

【大会参加者数】2,301人

(報告書はHPから御覧いただけます。)

### 市民劇を企画し公募市民とともに公演を実施 (刈谷からの文化発信創作事業)



【公演名】

～万葉ろまん～

青海郡 依佐美野ものがたり

【会場】

刈谷市総合文化センター

小ホール

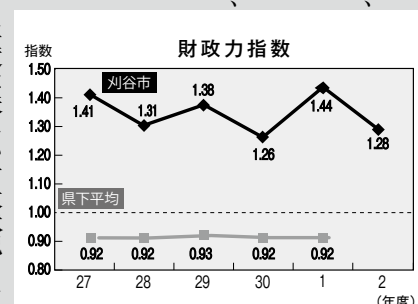
【入場者数】

延べ245人

### 監査委員の意見(要旨)

#### Ⅱ 一般会計・特別会計

令和2年度の財政状況を財政指標で見ると、財政力指数は1.28、経常収支比率は81.2%、実質公債費比率は2.7%で、いずれも本市の財政が健全であることを示している。しかしながら、今後、新型コロナウイルス感染症の影響による市税を中心とした歳入の減収や、民生費や教育費など重点施策に対する歳出の増加を踏まえると、動向を注視していく必要がある。



※財政力指数  
自治体の財政力の能力を示す数値  
"1"を超えるほど財政が健全である

今後の行政経営について、令和3年度は厳しい財政状況となること予想される中、財政調整基金の繰入れなどにより、前年度と同規模となる一般会計予算が編成されている。歳出においては、前例踏襲にこだわることなく経費削減を図っていく必要があるが、一方で、長期的な視点に立ち、本市の将来を見据えた重点施策については、時期を逸することなく推進していくことも必要と考える。現在の社会の中で何を元に戻し、何を変えていくのか、熟慮しながらまちづくりを進めていただきたい。大きな打撃を受けた事業所や飲食店などに対し、感染症の影響を踏まえた支援策を継続的に行っていくことや、大規模災害に対する備えを怠らなず、感染症対策にも配慮した防災対策に取り組むことが求められる。また、JR刈谷駅の駅ホームの拡幅やホームドア設置による利用者の安全性の確保と利便性の向上や、スマートインターチェンジの整備による産業の生産性の向上と交通渋滞の緩和などが図られることが期待されている。令和4年度まで策定が延期された第8次刈谷市総合計画については、ウィズコロナやアフターコロナを見据え、策定作業を進めるよう努めていただきたい。引き続き、全力を尽くし、市民の声に耳を傾けながらこの難局を乗り越えていくことを期待する。

#### Ⅲ 水道事業会計

令和2年度の純利益は1,446万5千円で黒字を保っている。財政状況について主要な経営指標を見ると、100%に近いほど企業経営の安定度が高いとされる自己資本構成比率は86.6%と良好な数値で、健全経営が確保されており、固定比率、流動比率のいずれも良好な数値を保っている。

給水人口の減少や節水型社会の進展等により、料金収入の大幅な増加は見込めない中、配水管施設等の修繕や更新、水道管路の耐震化などは引き続き計画的に進める必要がある。大規模災害による施設の被災を最小限に抑え、飲料水を確保するなど災害時の体制強化が求められる。的確な現状評価を実施した上で中長期的な視点に立った「水道ビジョン」に基づいた経営戦略を策定し、今後も企業経営として効率的な事業運営に努め、安心で安全なおいしい水が安定して供給されることを望む。

#### Ⅳ 下水道事業会計

営業収支では営業損失となっているが、営業外収支では経常利益が生じているため、純利益は791万9千円の純利益へ転じている。主要な経営指標を見ると、自己資本構成比率、固定比率は、共に改善傾向にある。下水道は重要な都市基盤であり、管渠の長寿命化や耐震化の早期の対策が望まれている。今後も下水道管の整備や更新などには多額の費用が必要となるが、使用者負担の期間的公平性の観点を持ち、事務事業の効率化による経費の削減、水洗化率の向上による営業収益の増加等に努めながら、計画的に事業を進めていただきたい。



### 単行議案

■指定管理者の指定について  
(フローラルガーデンよさみ)

【問】応募が一者のみであった要因は何か。

【答】現指定管理者であるコニックス株式会社は、地域密着型の施設運営を強く意識し、地区住民やボランティア団体とも積極的に連携することで、質の高い利用者サービスの提供や効率的な公園の管理・運営を行っている。他者はそれを上回る提案を行うことが難しいと判断したのではないかと考えている。

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。  
9月22日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長から報告を受け、24日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。  
補正する額(一般会計) 1億1,988万6千円  
補正後の予算総額(一般会計) 621億2,778万5千円  
補正後の予算総額(全会計) 966億3,291万3千円

### 補正予算議案

【主な事業】

【答】初めて利用される方からの園内施設についての問合せが多かったため、既存の園内マップをより分かりやすいものに改良した。また、地元高須地区からの要望を受け、花壇づくり活動への技術的支援を行ったり、高須地区自主防災会と連携し、災害時の公園利用についての協議を行うなど、地元との交流を積極的に実施している。

【主な事業】  
申告受付予約システム導入事業  
市県民税申告及び所得税の確定申告の受付について、オンライン予約システムの導入や電話予約受付体制を整備するなど、事前予約制を導入することにより、来場者の待ち時間の短縮及び会場の混雑緩和を図ります。  
【問】既存の予約システムを活用するものなのか。

### 公平委員会委員の選任について

令和3年9月30日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。(任期4年)

杉浦 渉 氏 (3期目)  
小垣江町

### 教育委員会委員の選任について

令和3年9月30日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。(任期4年)

石田 芳加 氏 (2期目)  
御幸町

公平委員会とは・・・  
地方公共団体職員等の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するために置かれる機関です。  
教育委員会とは・・・  
学校の設置及び管理に関することや、教員の人事についてなど、教育行政を執行するために置かれる機関です。

【答】申告受付予約システムは、既存の予約システムを活用するのではなく、新たにインターネット上のアプリケーションを利用したシステムを導入するものである。高齢者などでも簡単に予約ができるように、日時と会場を指定した上で、氏名とアドレスのみを入力するだけの簡便なシステムの導入を現状考えている。

【問】電話予約受付体制の整備とは、どのような体制を整備するのか。  
【答】電話予約受付体制の整備については、スマートフォンやパソコンの操作に不慣れな方でも予約ができるよう、電話予約専用のコールセンターを設置するもので、職員を3名ほど配置した上で、氏名や連絡先を申告受付予約システムに登録し、予約管理を行う予定である。

※市民の方から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し、活用させていただきます。  
・広報事業費寄附金 500万円  
・心身障害者福祉事業費寄附金 5千円  
・児童福祉事業費寄附金 500万円  
・公園事業費寄附金 148万3千円  
・図書館事業費寄附金 5万円  
・学校管理事業費寄附金 110万円

### 陳情の結果

今回事民の皆さん等から提出された陳情10件は、関係する委員会で審査した結果、2件が採

扱、8件が不採扱となりました。採扱された陳情に伴う意見書は本会議最終日に全会一致で可決し、関係機関に送付しました。(意見書の全文は5ページに掲載)

### 【採扱】

▼定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情  
▼国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

### 【不採扱】

▼地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情  
▼消費税率5%への引き下げを求める意見書の提出を求める陳情  
▼住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情  
▼公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情  
▼正規労働者が当たり前、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる社会を求める意見書の提出を求める陳情  
▼障害・介護福祉に従事する職員や保育士の人材定着・確保のため職員配置基準と報酬・公定価格を抜本的に改善し、離職しない障害・介護・保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情

▼「1年単位の變形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める陳情  
▼私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために刈谷市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情

### 委員会の動き

委員会では、議案、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問がありました。

### 企画総務委員会

第2次衣浦定住自立圏共生ビジョン

【問】新たな取組の「共同調達の推進」とは。

【答】物品やシステム等の購入、業務委託について、圏域内市町において共同調達することで、コストの削減や事務の効率化を図るものである。計画期間内の実施を目標として、今後各市町と協議、検討を進めていきたい。

【問】共同調達は環境面でも効果があると思うが市の考えは。

【答】環境面での効果も念頭に、様々なことを考慮して連携を強めていきたいと考えている。その他「交通安全対策」「投票済証」などがありました。

### 福祉産業委員会

電気自動車等充電スタンドの今後の動向

【問】電気自動車等充電設備は現在の台数で充足しているのか。また、今後の充電設備の普及に向けた考えは。

【答】充電設備については、登録者等から台数が少ないため充電に支障があるという声は届いていない。民間事業者が設置する設備もあり、現時点では供給バランスはとれていると考えている。今後国内の動向に注視しながら、設備の普及に対する研究を行っていききたい。

その他「市内事業所継続支援」「コロナ禍における飲食店支援の在り方」などがありました。

### 建設委員会

魅力あふれる公園づくり構想策定に向けた取組

【問】構想策定に向け、障害や国籍に関係なく、全ての子どもが安全に楽しく遊ぶことのできるインクルーシブな遊び場づくりについて、情報収集や調査などを行っているか。

【答】公園整備に関する書籍やウェブサイトなどにより知識の習得を図るとともに、専門家による講演会や遊具メーカーが開催する展示会にも参加するなど、全国的な動向や取組状況の情報収集に努めている。その他「安定的な水の供給」「空き家の利活用」などがありました。

### 市民文教委員会

小中学校におけるコロナ感染対策

【問】刈谷市の対応は。

【答】市はガイドラインを作成しており、各学校へ周知した。また、これまで以上に換気等を徹底し、子供たちにとって安心な学習環境を保つていく。

【問】授業等における対策は。

【答】授業では感染リスクが高いグループワークや実験・実習等を行わないようにしている。また部活動について、中学校では一部制限をしており、小学校では活動を見合わせている。その他「通学路の交通安全対策」「保育施設のコロナ対応」などがありました。



議決結果一覧表

(※)：賛否が分かれたもの

Table with 2 columns: 議案名 (Proposal Name) and 賛否 (Approval/Rejection). Includes items like '令和2年度刈谷市一般会計継続費の精算について' and '令和3年度刈谷市一般会計補正予算(第5号)'.

9月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

Table with columns for '議案名及び議決結果' and various council members (e.g., 議長, 副議長, 議員). Rows list specific proposals and their approval status.

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成にむけて、日々真摯に教育活動に取り組んでいるものの、特別な支援や日本語教育を必要とする子どもも多く、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課題にも直面している。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。

よって、国においては、来年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

国の私学助成の拡充に関する意見書

私立学校は、国公立学校とともに公教育の場として重要な役割を担っており、国においても、昭和50年に学費の公私間格差是正を目的とした私立学校振興助成法を制定し、各種助成措置が講じられてきた。

とりわけ平成21年に始まった私立高校生に対する「就学支援金」制度は、昨年度、年収590万円未満世帯まで授業料平均額の無償化が実施され、愛知県においては就学支援金の増額分を全額活用して、年収720万円未満世帯まで授業料と入学金の無償化を実現することができた。

しかし、これまでの私学助成政策は着実に成果を生んでいる。しかし、それでもなお、年収910万円未満世帯まで無償化され、それ以上の家庭でも年間約12万円の学費で通うことのできる公立高校と比べて、私立高校生にはまだ大きな学費負担が残されている。

愛知県では高校生の3人に1人が私学に通っており、約90%が進学する高校教育において、学費の「公私格差是正」「教育の公平」は全ての子どもと父母の切実な願いであり、その土台となる国の就学支援金制度の拡充は引き続き重要な課題となっている。

加えて、財政が不安定な私学が公立と同一水準の教育条件を確保していくためには、私学助成の国庫補助と地方交付税交付金による経費助成の国庫標準単価を来年度も引き続き拡充していくことが求められる。

令和3年9月24日

刈谷市議会



# 一般質問

## 市政のいまを問う

この定例会では、9月1日から3日までの3日間で16人が登壇し、37項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

### 質問項目(発言順) (※)：掲載した項目

- 谷口 睦生 議員
  - ※1 新型コロナワクチン接種及び感染対策について
- 鈴木 浩二 議員
  - 1 コロナ変異株への対策について
  - ※2 地球温暖化対策への市の取組について
- 蜂須賀 信明 議員
  - ※1 刈谷市の多文化共生社会の対応について
  - 2 刈谷市のバリアフリー化計画について
- 黒川 智明 議員
  - ※1 刈谷市の防災・減災対策について
- 星野 雅春 議員
  - 1 ICTとまちづくりについて
  - ※2 刈谷市内の崖、急傾斜地について
  - 3 依佐美地区第2期工事について
- 白土 美恵子 議員
  - 1 妊娠・出産への支援について
  - 2 子ども・若者総合相談窓口について
  - ※3 おくやみ窓口について
- 上田 昌哉 議員
  - ※1 刈谷市の高齢者福祉について
  - 2 刈谷市の中学校の設備について
- 稲垣 雅弘 議員
  - ※1 スマートウェルネスシティーに向けて
- 牛田 清博 議員
  - ※1 市民の命を守る新型コロナ感染症対策について
  - ※2 荒ぶる自然災害の対応について
  - ※3 市民が気軽に利用できる刈谷市歴史博物館について
- 山本 シモ子 議員
  - ※1 コロナ禍における地域経済打撃の影響について
  - 2 市民の命と暮らしを守る生活保護申請の行使について
  - 3 市内巡回バス無料の継続について
  - 4 魅力ある公園づくりについて
  - 5 平和が息づく行政運営について
- 葛原 祐季 議員
  - ※1 刈谷市の農業の現状について
  - 2 入札制度について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。  
「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



#### 谷口 睦生 議員

**ワクチン接種により健康被害が発生した場合の補償を!!**  
—国の審査会で認定された場合は、医療費の給付等が受けられる—

**問** 新型コロナワクチン接種後の副反応等への対応は。

**答** ワクチン接種直後は、接種会場または医療機関で健康観察を行い、体調に異変があった場合は、医師や看護師が救急対応をする。帰宅後に体調が悪くなった場合は、かかりつけ医や救急外来を受診し、必要な治療を受けていただく。診察した医師がより専門的な医療が必要であると判断した場合には、専門的な医療機関を紹介するなど医療体制を整えている。



体調が悪くなったら医療機関で必要な受診を

**問** 予接種健康被害救済制度の概要と市の申請手続は。

**答** ワクチン接種によって健康被害が生じた場合、予接種健康被害救済制度による申請を行う。

#### 鈴木 浩二 議員

**刈谷市のCO2削減は大幅な目標未達、率先した取組を!!**  
—本市の地域性に合った取組を検討していく—

**問** 世界首長誓約をモデルに、岡崎市、豊田市及びみよし市がエネルギーの地産地消、温室効果ガスの大幅削減などの課題に対して一体的に取り組む西三河首長誓約を行っている。首長誓約に参加することや広域的な連携の取組を進める考えはないか。

**答** 首長誓約に参加する予定はないが、広域的な取組として、国の行政機関、県、市町村、事業者、学識経験者など幅広い分野で構成される気候変動適応中

**問** 部広域協議会に参加している。関係機関から情報収集し、助言をいただきながら本市の地域性に合った適応策を検討していく。

**答** 公共事業の入札などにおいて、低炭素に配慮した評価基準が必要ではないか。

**問** 一般競争入札では、企業の環境への取組状況について評価項目を設け、ISO14001もしくはエコアクション21の認証取得業者に対し加点をしている。

#### 蜂須賀 信明 議員

**多文化共生に向け、言語・文化・心の壁を越えられる環境づくりを!!**  
—「ツツ木地区の活動をモデル」とし、交流できる場の創設を検討する—

**問** 一ツ木町では多くの外国人の方が生活している。地域・NPO・行政が協働し立ち上げた一ツ木多文化共生プロジェクト「ワールド・スマイル・ガート」

**答** 国籍、性別、年齢などに関係なく、多様な人々が一緒に野菜などを育てながら交流する多文化共生コミュニティガーデ

**問** (主な答弁者・・・市民活動部長) デン(通称ワールドデン)とは。

**答** 国籍、性別、年齢などに関係なく、多様な人々が一緒に野菜などを育てながら交流する多文化共生コミュニティガーデ

**問** みんなが楽しく集まるワールデンの進むべき方向性は、任意団体を立ち上げ、運営の全てを地域住民が担う体制を整えてきた。今では、愛知教育大学の留学生や企業の外国人研修生なども参加し、地区を越えた多文化共生の場となっている。

**答** 外国人の方の防犯活動や防災対策などの地域活動への積極的な参加を促進し、地域全体でさらなる多文化共生が図られるよう、市としても支援していきたいと考えている。

#### 黒川 智明 議員

**市民目線で大雨時の防災減災行動につながる取組の充実を!!**  
—刈谷市の現状の防災課題にあった取組を進めていく—

**問** 昨今の水害から、ハザードマップは現状の治水能力をはるかに超える予想雨量の災害想定に更新された。市民の行動を促すための市の対策は。

**答** 水害ハザードマップの説明や確認方法の紹介及び各種防災講座で内容理解を深める講義を新たに追加する予定である。

**問** 市の避難所運営マニュアルには、17の人的支援関係機関に協力要請する旨の記載がある。各支援員が定期的な巡回し、聞き取りや指導・指示を含めた処置を行うための仕組みが必要と考えるがどうか。

**答** 避難所運営マニュアルでは、障害者や高齢者など、一般

#### 星野 雅春 議員

**大雨に備え、法の規制に当てはまらない崖の管理の呼びかけを!!**  
—所有者の点検確認や地域での注意喚起が望ましい—

**問** 平成22年10月に高須市民館西側で土砂崩れが発生したが、原因は何か。

**答** 農協の跡地を活用し、高須地区が管理している地域広場の南東角の法面が崩れたものである。原因は、広場に降った雨が南東角に集中したことにより、高さ2メートルほどの石積みの一部が崩れ、その周りの土砂が流れ出たものと認識している。

**問** 土砂災害防止法に基づき、市内4か所が県により土砂災害



関係機関との連携による避難者支援を(平成30年に実施した訓練の様子)

**問** 警戒区域及び特別警戒区域に指定されている。近年の大雨により低い崖が崩れることを心配している市民もいる。法に当てはまらない崖や擁壁の対策として、市が所有者などに注意喚起の呼びかけはしないのか。

**答** 低い崖や擁壁の扱いは、法規制が及ばない範疇であるため、所有者の定期的な点検確認作業をはじめ、地域での危険箇所の把握により注意喚起が行われることが望ましいと考えている。



新海 真規 議員

- ※1 コロナウイルス感染症対策について
- ※2 介護士の確保について
- ※3 年金手帳交付の廃止について

城内 志津 議員

- ※1 全児童生徒が楽しく過ごせる学校づくりについて
- ※2 平和施策の推進について

佐原 充 議員

- ※1 生涯現役のまちづくりについて
- ※2 高齢者や障がい者を守る取組について
- ※3 コロナ禍と保育について

渡邊 妙美 議員

- ※1 防災について

鈴木 絹男 議員

- ※1 刈谷市民としてのアドバンテージ（優位性）について
- ※2 刈谷警察署について
- ※3 コロナ対策について

白土 美恵子 議員

遺族の負担を軽減できる「おくやみ窓口」の開設を!!

―他市での事例を参考に前向きに検討をしていく―

問 大切な家族や親族を亡くし、悲しみが癒えない間に行わなければならないことが、死亡に伴う様々な手続である。手続をワンストップでできる「おくやみ窓口」が全国各地でも広がっている。平成31年3月議会で「おくやみ窓口」について質問をしたが、その後、改善された点はあるか。

答 令和2年4月から各担当課での手続を分野ごとに分け、分かりやすく一覧にまとめた「おくやみ手続ガイド」を作成し、死亡届が提出された際に窓口で渡している。また、令和元年10月の住民基本台帳システム再構築に合わせ、案内書の様

式を高齢者の方も読みやすいように見直し、利用しやすい案内書に変更している。

問 「おくやみ窓口」の開設を検討してはどうか。

答 他市での事例などを参考に、前向きに検討していきたいと考えている。



窓口を一本化し、残された御家族の手続負担の軽減を

上田 昌哉 議員

高齢者が安心して生活を送ることが出来る施策の充実を!!

―高齢者が住みやすい地域共生社会実現に向けて施策を推進する―

問 第8期計画における地域包括ケアシステムの考え方は。

答 「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまち

(主な答弁者・・・福祉健康部長)

かりや」を基本理念として掲げ、高齢者が不安なく、住み慣れた地域で自分らしく高齢期を幸せに過ごすことができるよう、総合的に施策を推進していく。

問 高齢者施設の充足状況と第8期計画の施設整備の予定は。

答 介護保険事業計画において、地域密着型サービス及び施設・居住系サービスの整備目標を定めており、施設の待機者数や日常生活圏域ごとの配置状況等の施設の充足状況を踏まえ、整備を計画している。

問 今後の高齢者福祉の展望と意気込みは。

稲垣 雅弘 議員

スマートウェルネスシティに向け、総合的なシステムの構築を!!

―多職種間の情報の連携・利活用と体制整備に努めていく―

問 市民の医療、介護、健康増進のための総合的なシステムの在り方や医療等データの利活用についての市の考えは。

答 医療、介護、保健データの利活用を進めることで、部門横断的な情報の集積、連結によるネットワークを広げ、適切な医療提供等につながると考えている。引き続き医療と介護に関わる多職種間の情報連携や情報を分析し、有効に活用するための体制整備に努めていく。

問 保健所の業務がひっ迫している。県との情報共有ができていない。生活物資を届けることと、直接市民から要望を聴くことはできるのではないか。

答 県が生活支援として自宅療養者へ弁当と飲料の配食を行っている。生活に支障が出ないよう保健所に買物支援が可能な事業者の情報提供をしている。

牛田 清博 議員

市民の命を守るため新型コロナウイルス自宅療養者へ積極的な支援を

―日常生活に支障が出ないよう、必要な情報を県に提供している―

問 保健所の業務がひっ迫している。県との情報共有ができていない。生活物資を届けることと、直接市民から要望を聴くことはできるのではないか。

答 県が生活支援として自宅療養者へ弁当と飲料の配食を行っている。生活に支障が出ないよう保健所に買物支援が可能な事業者の情報提供をしている。

問 10代から30代までのワクチン接種券の到着が9月接種予約に間に合わなかった理由は。

答 予約が殺到して診療業務に支障が出ないよう年代ごとに接種券を送付するよう調整した。

問 本市でも内水氾濫が発生する災害リスクはあるのか。

答 本川の水位が上昇し支川の水が本川に流れない場合は、

問 高齢者が人と社会とつながり、生きがいや役割を持ち、互いに支え合い・助け合いながら暮らしていくことができる地域共生社会の実現に向けて、各種施策の推進に取り組んでいく。



誰もが安心して暮らせるよう第8期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画の策定を

(主な答弁者・・・福祉健康部長)

問 スマートウェルネスシティについての市の認識は。

答 高齢化、人口減少が進む中、地域住民が身体面の健康だけでなく生きがいを感じ、安心して豊かな生活を送るために、そこで暮らすことで健康になれるまちがスマートウェルネスシティであると理解している。その実現のために健康状態を客観的に評価するためのデータ分析・連携などが重要であると考

えている。

問 農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農山村の実態を総合的に把握するために実施している。調査項目は経営の態様、世帯の状況をはじめ15項目である。

問 農業者への支援や農業後継者の育成における市の施策は。

答 自ら経営改善に取り組む認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

山本 シモ子 議員

産業まつり中止による地域経済への影響は!!

―事業中止は心苦しい判断であった―

問 地域業者等が参加し、市民の皆さんも楽しみにしている産業まつりは経済効果に大きく寄与してきた。コロナウイルス感染拡大による2年連続中止の判断はどのように行っているのか。

答 5月中旬頃からコロナの感染拡大状況を注視しながら開催の可否を検討してきたが、出店事業者の募集など開催準備期間を考慮した上で、6月下旬に、共催である刈谷商工会議所と協議の上、中止の決定をした。

問 コロナだから仕方がないとするのではなく、速やかに関係者の声を聞き判断すべき。産業まつりが出店事業者の売上げ

の集積・集約化を行うことで、農業の競争力強化を進めている。農業後継者の育成については、研修を実施しているほか、就農希望者の耕作農地取得に対する支援や経営安定のための資金を交付するなど、新規就農者確保と就農後の定着を図っている。

問 農林業センサスは、農家や林業を営む法人等を対象に調査をするものだが、その目的と調査項目は。

答 農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農山村の実態を総合的に把握するために実施している。調査項目は経営の態様、世帯の状況をはじめ15項目である。

問 農業者への支援や農業後継者の育成における市の施策は。

答 自ら経営改善に取り組む認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

葛原 祐季 議員

元気で魅力ある農業を実現するための施策を!!

―認定農業者に対し、施設整備費等を補助し、支援をしている―

問 農業者への支援や農業後継者の育成における市の施策は。

答 自ら経営改善に取り組む認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地

問 認定農業者に対し、施設整備や機械導入等にかかる費用補助などを行っている。また、土地改良事業を実施し、農業の生産性向上や改善を図り、併せて農地



多くの市民でにぎわい、地域経済発展にも寄与する産業まつり(令和元年度開催)



安心できる食を未来につなげるため、安定した農業経営への支援を



**新海 真規 議員**  
**市が必ず成し遂げる責務として、新たな介護人材の確保を!!**  
 ICTやロボットの活用、業務効率化等の推進を図る

**問** 介護離職の大きな要因は、他の職業に比べて、労働条件がよくないことにあると言われていたが、介護人材確保の現状は、

**答** 介護サービス事業所に確認したところ、確保できている割合が57.1%、確保できていない割合が42%であった。

**問** 介護人材が不足する現状を改革してほしい。取組は、

**答** 本市では、介護保険サービスを支える人材の確保を重点取組として施策を推進している。

**問** 介護離職の大きな要因は、今年度は介護未経験者に対して、介護職への就職のきっかけとなるよう入門的研修を開催した。また介護に関する資格取得への補助制度を拡充している。

**問** 今後の介護人材の確保及び育成の見通しは、

**答** 研修受講者からより専門的な研修を受講してみたいとの声もあるため、介護職への就職につなげる仕組みを構築するとともに、ICTやロボットの活用等の取組を推進したい。

**問** 私が実施した校則アンケートでは、8割以上の方が必要ではない校則があると回答している。文科科学省も絶えず見直すよう事務連絡をしている。見直しを進めないか。

**答** 小中学校とも毎年度、見直しを行っている。

**問** 校則アンケートでは見直ししてほしい校則上位5位が「頭髪や身なり検査」「下着の色」「身なり検査に関する規定」「制服・標準服」「靴下の色や

**問** 校則アンケートでは見直ししてほしい校則上位5位が「頭髪や身なり検査」「下着の色」「身なり検査に関する規定」「制服・標準服」「靴下の色や

**答** 意見箱の設置や生徒会で話し合っただけでは反映している学校もある。教育委員会として実施する予定はない。

**問** 全国では、児童生徒の参画で校則を見直す動きが始まっている。子供、保護者、教職員にアンケートを実施しないか。

**答** 意見箱の設置や生徒会で話し合っただけでは反映している学校もある。教育委員会として実施する予定はない。

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

**問** 例等を調査研究していく。

**問** 午睡見守りシステムを導入すれば、昼寝時の危険回避とともに、保育者の業務負担や精神的負担の軽減につながると考えるが市の見解は、

**答** 昼寝の際の見守りは、保育者の目視による確認が基本と考えている。AIを活用したシステムを導入した場合でも保育

者の目視による確認は必要であるため、システム導入による効果を現在検証している。引き続き

**渡邊 妙美 議員**  
**浸水想定区域でのかさ上げ工事補助や迅速な災害情報公開を!!**  
 必要な災害情報を市民だよりやHPなどで周知していく

**問** 本市では水害ハザードマップが更新された。年々水害が甚大化しており、一人一人が災害に備えていくことが急務である。国土交通省が作成を推奨しているマイ・タイムラインとは、

**答** 住民一人一人の水害に対する防災行動計画である。避難情報レベルに合わせて、行動を整理し事前に準備することで、命を守る避難行動の一助とする。

**問** 石川県小松市では、浸水域が30センチ以上の区域で道路面より50センチ以上かさ上げした場合、対象経費の一部を補助している。本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はあるか。

**問** 石川県小松市では、浸水域が30センチ以上の区域で道路面より50センチ以上かさ上げした場合、対象経費の一部を補助している。本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はあるか。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**問** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。

**答** 本市に浸水想定区域内や地区における住宅向けの水害対策の補助制度はない。



一人一人が大災害を想定した備えを (平成12年東海豪雨の様子)

**公職選挙法で市議会議員は寄附や年賀状などを出すことが禁止されています。**  
**禁止されている寄附の主なものは左記のとおりです。**

- 本人が出席しない場合の結婚祝
- 本人が出席しない場合の葬式の香典
- 葬式等の花輪、供花
- 病気見舞
- 入学祝 卒業祝
- お中元 お歳暮
- お祭りへの寄附や差入
- 集会や旅行の寄附

き、他の導入事例も含めて調査研究を行い、園児の安全確保と職員の負担軽減に努めていく。

**（主な答弁者・・・生活安全部長）**

**問** 本市に当該制度はなく、近隣市では西尾市のみである。

**問** 本市に水害対策の補助制度やサービスはあるか。

**答** 警戒レベル3以上の避難情報発令で、宿泊施設へ避難した場合の宿泊費を補助する避難者宿泊施設利用補助制度がある。

**鈴木 絹男 議員**  
**15万都市にふさわしい刈谷警察署の改善を!!**  
 警察署と情報共有をしながら、要望の必要性を検討していく

**問** 刈谷市の治安について、県や地元選出の県議会議員に対し、何か要望はしているか。

**答** 犯罪認知件数、人身事故件数ともに年々減少しており、現状では、特に要望等はしていない。

**問** 刈谷警察署の施設には、権威や威厳がない。いざというときに治安に悪い影響を与えていくのは必至である。さらに、免許更新の窓口も手狭であり、市民へのサービスも悪いという声が届いている。警察署の増築や増強を県に要望するべきではないか。

**答** 市民が安心安全を実感できる刈谷市を実現するためには、

**問** 刈谷市の治安について、県や地元選出の県議会議員に対し、何か要望はしているか。

**答** 犯罪認知件数、人身事故件数ともに年々減少しており、現状では、特に要望等はしていない。

**問** 刈谷警察署の施設には、権威や威厳がない。いざというときに治安に悪い影響を与えていくのは必至である。さらに、免許更新の窓口も手狭であり、市民へのサービスも悪いという声が届いている。警察署の増築や増強を県に要望するべきではないか。

**答** 市民が安心安全を実感できる刈谷市を実現するためには、

**問** 刈谷市の治安について、県や地元選出の県議会議員に対し、何か要望はしているか。

**答** 犯罪認知件数、人身事故件数ともに年々減少しており、現状では、特に要望等はしていない。

**問** 刈谷警察署の施設には、権威や威厳がない。いざというときに治安に悪い影響を与えていくのは必至である。さらに、免許更新の窓口も手狭であり、市民へのサービスも悪いという声が届いている。警察署の増築や増強を県に要望するべきではないか。

**答** 市民が安心安全を実感できる刈谷市を実現するためには、

**問** 刈谷市の治安について、県や地元選出の県議会議員に対し、何か要望はしているか。

**答** 犯罪認知件数、人身事故件数ともに年々減少しており、現状では、特に要望等はしていない。

**問** 刈谷警察署の施設には、権威や威厳がない。いざというときに治安に悪い影響を与えていくのは必至である。さらに、免許更新の窓口も手狭であり、市民へのサービスも悪いという声が届いている。警察署の増築や増強を県に要望するべきではないか。

**答** 市民が安心安全を実感できる刈谷市を実現するためには、

**問** 刈谷市の治安について、県や地元選出の県議会議員に対し、何か要望はしているか。

**答** 犯罪認知件数、人身事故件数ともに年々減少しており、現状では、特に要望等はしていない。

**問** 刈谷警察署の施設には、権威や威厳がない。いざというときに治安に悪い影響を与えていくのは必至である。さらに、免許更新の窓口も手狭であり、市民へのサービスも悪いという声が届いている。警察署の増築や増強を県に要望するべきではないか。

**答** 市民が安心安全を実感できる刈谷市を実現するためには、



日々市民の安全を守り、刈谷の治安維持に尽力する警察署員

**編集後記**  
**かけはし**

◆穏やかな小春日和が続きますが、皆様、元氣にお過ごしでしょうか。近所の公園で、子供たちのかわいいハロウインの衣装を見かけ、とても心が和みました。もうすぐ立冬ですが、温暖化で昔のような寒さを感じなくなってきました。旬の野菜・果物・魚介類の生育にも変化があるようですが、四季を大切にしてきた日本です。みんなで守り、子供たちに引き継ぎたいですね。

◆皆様の感染予防の徹底やワクチン接種率の上昇により、新型コロナウイルスの感染者数は減少しています。再び拡大しないよう、市議会としても引き続き対策支援本部を通じ、様々な御意見を市当局へつないでいきます。また、11月から全市民に一人5千円分の地域応援商品券が配布される予定です。長引くコロナ禍で自由に活動することができず、事業者の皆様も厳しい状況です。感染症対策をしながら、ぜひ御利用ください。

◆議会だよりは、日頃から皆様の声を聴いている議員が集まり、より議会の内容を理解していただけるよう協議を重ね発行していきます。さらに見やすい内容へ進化させていきますので、お気づきの点などございましたら、何なりとお申し付けください。

(議会広報委員会)

**9月定例会における新型コロナウイルス感染症への主な対策**

- 傍聴者の間隔を空ける
- 議員、理事者はマスクを着用
- 換気を約30分ごとに実施
- 一般質問の持ち時間を60分から50分に短縮
- 一般質問の際、密接を避けるため、議場に入る議員の数を減らし、別室でモニター視聴を実施
- 議場等の各席に間仕切り設置